

第22回

# 北海道胃瘻研究会



2025  
11/15 Sat 13:00~17:25

札幌医科大学 教育研究棟 札幌市中央区大通西17丁目  
(地下鉄東西線 西18丁目駅 徒歩5分)

第22回会長 見田 裕章 (札幌しらかば台病院)

代表世話人 倉 敏郎 (くら内科内視鏡クリニック)



<https://h-peg.jp/>



第22回

# 北海道胃瘻研究会

日 時 2025年11月15日(土) 13:00~17:25 (12:30受付開始)

場 所 札幌医科大学 教育研究棟

参加費 医師 3,000 円 医師以外 1,000 円

事前参加申し込みは不要ですので直接会場にお越しください。

## プログラム

### 開会の辞

13:00~13:05

北海道胃瘻研究会代表世話人  
くら内科内視鏡クリニック 倉 敏郎

### 一般演題 1

13:05~13:35

司会 釧路ろうさい病院 小田 寿

1. 当院で内視鏡的胃瘻(PEG)造設が行われた食道癌症例の検討  
恵佑会第2病院 小平 純一

2. 一期的PEG-Jの経験

旭川リハビリテーション病院 浅間 俊之

3. 診療看護師による胃瘻カテーテルの交換

NHO旭川医療センター 横浜 吏郎

4. 胃瘻交換時の胃粘膜下へのガイドワイヤ迷入

札幌しらかば台病院 見田 裕章

5. 当院の胃瘻継続使用困難症例への対策

函館厚生院 ななえ新病院 目黒 英二

### 一般演題 2

13:35~14:00

司会 札幌しらかば台病院 菊地 剛史

6. 特別養護老人ホームにおける胃瘻栄養管理の現状と課題—半固形栄養の運用から—  
特別養護老人ホーム 札幌こもれびの家 黒崎 幸江

7. 半固形栄養剤をもっとスムーズに!~内径の違う2種の胃ろうボタンの比較~  
しらかば台月寒東クリニック 伊藤 真衣子

8. 粘度可変型栄養剤と液体栄養剤のアウトカムの比較  
宮の森記念病院 真崎 茂法

9. 胃瘻による経腸栄養を基盤とした多職種による心不全療養支援と地域連携  
清水赤十字病院 千葉 早苗

### 一般演題 3

14:00~14:30

NHO旭川医療センター 横浜 吏郎

10. 多職種支援による胃瘻から経口摂取に移行した取り組み  
札幌太田病院 渡邊ひかる

主催 北海道胃瘻研究会

後援 北海道医師会、札幌市医師会、北海道看護協会、北海道栄養士会、北海道在宅ケア事業団、北海道消化器内視鏡技師会

\*本講演会は日本臨床栄養代謝学会認定資格 栄養サポートチーム専門療士士認定講座(2単位)として開催致します。

地下鉄東西線  
西18丁目駅 2 番出口

最新の情報は  
<http://h-peg.jp/>  
で案内中!!



11. ALS患者のPEG栄養をしていた夫の脳梗塞発症による環境の変化  
済生会小樽病院 加賀 潤輝

12. 神経変性疾患における胃瘻と在宅医療の関わり  
宮の森記念病院 真崎 茂法

13. 進行がん患者のQOL向上を目的に胃瘻造設を施行した1例  
洞爺温泉病院 渡久山 晃

企業プレゼンテーション① 14:30~14:40

休憩 14:40~14:55  
企業展示をご覧ください

ワークショップ 14:55~15:55

司会 札幌しらかば台病院 見田 裕章

テーマ 「今こそ多職種で半固形化栄養を考えよう」

① リハビリの立場から:「半固形化によるリハビリテーションへの波及効果」  
札幌麻生脳神経外科病院 源間 隆雄

② 栄養士の立場から:「在宅栄養ケアにおける半固形化栄養の必要性」  
栗山赤十字病院 眞井 睦子

③ 看護師の立場から:「半固形栄養剤投与手技のポイントと退院支援」  
札幌しらかば台病院 豊島 香織

④ 薬剤師の立場から:「簡易懸濁法と栄養器材の衛生管理」  
洞爺温泉病院 水谷 一寿

⑤ 特別発言 医師の立場から  
国際医療福祉大学病院 病院長 鈴木 裕

企業プレゼンテーション② 15:55~16:05

休憩 16:05~16:20  
企業展示をご覧ください

特別講演(共催セミナー) 16:20~17:20

司会 くら内科内視鏡クリニック 倉 敏郎

「胃ろう、自己抜去、半固形、在宅を見据えた  
total care management」

国際医療福祉大学病院 病院長 鈴木 裕 先生

(共催:株式会社 大塚製薬工場、イーエヌ大塚製薬株式会社)

閉会の辞 17:20~17:25

第22回北海道胃瘻研究会会長  
札幌しらかば台病院 見田 裕章

第23回北海道胃瘻研究会会長  
NHO旭川医療センター 横浜 吏郎